

## プレスリリース

**2016年上半期の米国での金保有が増加。機関投資家が大量に金を購入か。  
米国のスイスからの金の輸出量は去年の月次平均の50倍に達する月も。**

金現物取引のオンラインサービスである「ブリオンポールト・サービス」を日本で独占媒介するブリオンジャパン株式会社（本社：東京都千代田区麹町、代表取締役：平井政光、）による金のマーケットに対する見通しです。

- ・ 米国のスイスからの金の輸出量は去年の月平均0.4tから今年に入って1.78t/月(4月)、20.7t(5月)と急増した
- ・ 2000年以降では14年に一度7.5t/月が輸出された以外に月次1t以上の金が輸出されることは稀であった
- ・ スイス以外の国を含む米国の金の輸入量全体で見ても16年4月26.5tから翌月5月は50tと倍増するなど増加傾向にある
- ・ 7月のブリオンポールト・サービスの米国の新規顧客数も2012年初旬以来の高水準となった。
- ・ 日本株市場の不信と米国利上げ状況の停滞による円高で日本国内の投資家の金保有量も増加する可能性

米国の金の輸入量が今年の春から急増している。2015年のスイスから米国に対する金の輸出量の平均は月間0.4tであったにも関わらず16年4月は単月で1.78tに急増しさらに5月には20.7tに達した。これは15年の月間平均の輸入量の約50倍の水準に達する。

2000年以降で米国のスイスからの金の輸入量が1tを超えることは稀であり14年に月間7.5tが輸入されたのみである。

スイス以外の国を含む米国全体の金の輸入量も16年4月に26.5t、翌5月は50tと倍増している。

16年7月のブリオンポールト・サービスの米国の新規顧客数は2012年2月以来の高水準となり過去12カ月の平均と比較して66%増となった。

この米国の金に対する関心の高まりは米国大統領選へのマーケットの乱高下に対する懸念が安全資産とされる金に投資家を向かわせている表れであり金の輸入量の急増は個人の投資家心理の変化のほかにも大口の機関投資家が金現物の持ち高を増加させた表れともとれる。

日本株は8月25日までに年初から-12%と大きく下落して日本株に対する不安感は顕著となっており、さらにドル円相場も年初から16%円高に推移していることもこれに拍車をかける。これは日本株の取引の6割を占めるとされる外国人投資家の“アベノミクス”に対する評価であり追従する国内投資家もこれ以上に政府や日本銀行が再び外国人投資家を惹きつけるだけの抜本的な施策を打てるとは判断してはいないことも顕著である。

日本はリーマンショック後の金融緩和政策において常に米国を後追いをしてきておりそれに伴う投資行動も米国の投資家の動きを去就していること、さらに円高傾向によって以前より割安に安全資産とされる金の購入が行いやすくなっていることか

らも今春以降の米国投資家と同様日本の投資家も金の持ち高を増加させることが予想される。

## ■ブリオンボールド・サービス概要

- 2005年に英国で始まった、世界175の国と地域で利用されている世界最大の金地金現物のためのオンライン小口取引プラットフォーム。
- 英国経済界で最も権威のある“英国女王賞”の革新部門と国際取引部門で計2度受賞。
- 世界で初めて“円建て”での小口金現物取引市場サービスを提供。
- 金を最低1g単位で取引するサービス。
- 購入された金地金は、LBMA(ロンドン貴金属市場協会)の正会員で、貴金属専門保管業者である、世界各国の保管場所の中から、希望する場所で安全に保有することが可能。※円建てでの取引の保管所はチューリッヒにとなる。
- スプレッド(取引業者の実質的な手数料)が存在しないため、他社と比べてスプレッド分の手数料が割安となる。(45~50%以上)
- ブリオンボールドは、24時間365日、いつでもお好きな時に取引ができ、引出を希望した翌営業日に、お客様の口座へ送金が可能。
- “特定保管”という保管方法をとっているため、信用リスクをお客様が負うことはない。
- お客様が希望された場合、お客様のお手元に金地金をお届けすることも可能。標準の100g単位の金地金バーであれば、ウェブサイト上で簡単に引き出し手続きを行うことが可能。
- 世界の金の業界の市場開拓団体であるワールド・ゴールド・カウンスルは、ブリオンボールドの11%の株式を所有し、ワールド・ゴールド・カウンスルの関連会社 Gold Bullion Investment Trust (GBIT)へ2016年4月12日にその株式を移譲している。
- ブリオンボールドで購入する全ての金地金は、LBMAの認定及び登録を受けた「グッド・デリバリー・バー(ロンドン金市場受渡適合品)」と呼ばれる、世界の地金専門市場で取引できる高品質のものである。
- 日本においてはブリオンジャパン株式会社が正規独占媒介パートナーとしてサービスの媒介を行う。

## 【ブリオンジャパン株式会社について】



会社名 : BullionJapan 株式会社 (ブリオンボールド・サービス独占媒介代理店)  
代表者 : 代表取締役 平井政光  
設立 : 2015年2月25日  
事業所 : 東京都千代田区麹町3丁目5番2号 BUREX 麹町8階

ブリオンジャパン株式会社は上記のブリオンボールド・サービスの媒介の他に日本における商品主に金取引に関する情報発信するほか、金取引の理解を深める啓蒙活動を行う。(http://bullionjapan.jp/)